

演劇大学 in 旭川2012

演出家・俳優養成セミナー

2012年2月22日(水)～26日(日)

会場 旭川大学 旭川市 永山3条23丁目1番9号

※公開演劇ワークショップのみ
旭川市神楽公民館
「木楽輪(きらくりん)ホール」
旭川市神楽3条6丁目
TEL: (0166)61-6194

22(水)	開校式 18:00～	豆芝居稽古 19:00～22:00	有料
23(木)	無料 公開演劇ワークショップ 16:00～21:30	豆芝居稽古 19:00～22:00	有料
24(金)	無料 市民公開講座 13:00～15:30	豆芝居公開リハーサル 15:45～22:00	無料
25(土)	無料 シンポジウム 16:00～18:00	閉校式 18:00～	無料
26(日)	豆芝居公演 14:00～15:30		

※内容が変更する場合があります。

演劇で

いかに人は育つか!?



鴻上 尚史 | 公開演劇ワークショップ 講師

愛媛県生まれ。早稲田大学法学部出身。1981年に劇団「第三舞台」を結成し、演出を手がける。舞台公演の他にもエッセイスト、ラジオ、パーソナリティ、テレビの司会、映画監督など幅広く活動。現在はプロデュースユニット「KOKAMI@network」と「虚構の劇団」での作・演出が活動の中心。2012年6月中旬より「リンドン・リンドン」を上演する。(紀伊國屋サザンシアターほか)



村井 健 | 市民公開講座 講師

日本文芸家協会会員、社団法人「日露演劇会議」専務理事、紀伊國屋演劇賞審査委員、テアトロ新人戯曲賞選考委員、新国立劇場付属演劇研究所・JOKO演劇学校講師、06年度文化庁文化交流使(派遣)ロシア、NHKシニアター、コレクショントラック「オフィシャル・アドバイザー」著書「ジチュアシオン」(五柳書院) 1946年秋田生まれ、明治大学文学部卒。



羊屋 白玉 | 高校演劇ワークショップ 講師

北海道出身。演出家、劇作家、俳優。「指輪ホテル」主宰。オルタナティブ空間を通じた「劇場」そのものを考察し、出自がさまざまな女性パフォーマーのみで構成される作品群。これらを携えて、新しい社会観や世界観のあり方を提示してきた。2001年、アジア・カルチュラル・カウンシルのフェローシップで、ニューヨークに留学。帰国後ヨーロッパ・北米・南米ツアーを実施。2006年、ニュースウィーク日本誌において「世界が認めた日本人女性100人」の一人に選ばれる。2008年、再びニューヨークに滞在し、作品を発表。



小林 七緒 | 豆芝居 ドラマドクター

俳優、演出家。流山児★事務所所属。2000年9月より1年間、文化庁在外研修員としてカナダ留学。「若手演出家コンクール2001」で最優秀演出家賞受賞。最近の演出作品に『標的家族!』(社団法人日本劇団協議会)、『ストーリーズ』(文化庁芸術家在外研修の成果)『夢話話世話根問』など、日本演出者協会理事。



青井 陽治 | 豆芝居 ドラマドクター

1948年(昭和23年)生。69年に研究生として劇団四季に入り、「ウエストサイド物語」などの初演に出演。同時に翻訳・訳詞・劇作を行う。76年よりフリーとなり、以降、海外戯曲の上演、ミュージカルの創作に独演を担う。近年は、次代のエンターテインメントを担う演劇人育成のために、演劇教育にも積極的に携わっている。



御笠ノ 忠次 | 豆芝居 ドラマドクター

高校卒業後、劇団1980(二年間所属。同劇団退団後、「SPACENOID」の作・演出家として本格的な活動を開始。初の作・演出作品である「ヒュー・ザ・キッドの最期の弾丸」で日本演出者協会「若手演出家コンクール2011」にノミネート。同年、優秀賞を受賞。2002年、前年度に続く奨励賞を受賞。

- 主催：日本演出者協会、演劇大学 in 旭川実行委員会
- 共催：旭川大学
- 後援：旭川市、旭川市教育委員会、(財)北海道文化財団、北海道新聞旭川支社、北海道経済あさひかわ新聞、(株)ライナーネットワーク

- 助成：文化庁委託事業「平成23年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」
- 協力：旭川ステージワーク、劇団「BREATH」、小劇場本舗、川谷大道具、斉藤デザイン工房
- 問い合わせ：劇団「BREATH」事務局 TEL.FAX(0166)33-4155、斉藤デザイン工房 TEL.FAX(0166)87-4077
- 演劇大学 in 旭川実行委員会 / 学長：山内 亮史(旭川大学・女子短期大学部 学長)
委員：森ただひろ、永井順子(旭川大学准教授)、菅野浩、松下首次郎、高田学、川谷孝司、豊島勉、斉藤俊夫